



目次

1 中部砕石の会社概要			3 工場を知ろう!		
組織の概要	₩ Р 3		処理フロー ・野秋工場		··· P 15 · 16 · 17
環境方針・環境理念	₩ P 4		・田尻工場・エコR工場		11
認証範囲	₩ P 5	a Ego	4 取組み内容の一覧と	評価	
組織図	₩ P 6	6023	環境経営計画の取組状況の)確認及び評価	··· P 18
産業廃棄物に関わる許可状況	₩ P 7		次年度の取り組み内容		. 20
許可品目及び処理能力	₩ P8		緊急事態の対応策		··· P 19
2 データ関連			環境関連法規の一覧	* * * *	⋯ P 20 · 21
環境目標	P9	• 10 • 11 • 12	代表者による全体の評価	Burns,	··· P 22
負荷の状況	⋯P 13				
受託した産業廃棄物の処理量	⋯P 14				

組織の概要

中部砕石株式会社

所 在 地 本社事務所 静岡県焼津市小川 3105

> 野秋工場 静岡県焼津市野秋 376番地の1

田尻工場 静岡県焼津市田尻字和田 2331番3-8-10

エコR工場 焼津市策牛字高田 121番1

設 平成10年1月

1,000万円

代表取締役 北村 陽祐

環境管理責任者 加藤 正和

エコアクション21事務局 担当 小塩 紘史

> 連絡先 TEL 054-639-5966

> > FAX 054-639-5967

E-MAIL oshio@chubu-saiseki.co.jp

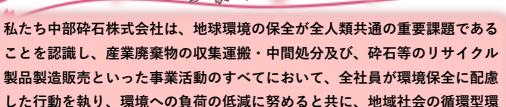
●「環境省ローカルSDGs」企業等登録制度 ···2021/7/31より登録 (No.112)

ホームページ https://chubusaiseki.com/ http://chiikijunkan.env.go.jp/deau/kigyo_list/





環境理念



平成18年7月24日 制定 2022年4月1日一部変更 中部砕石株式会社 代表取締役社長 北村 陽裕



環境方針

境づくりに貢献します。

私たちは、廃棄物収集運搬・処分業者として、廃棄物の再生利用、再利用を高い水準で維持すると共に、排出 事業者や搬入業者にも提案・指導を行っていきます。

私たちは、省エネルギーによる二酸化炭素排出量の削減、リサイクル推進による二次廃棄物の削減、節水による排水量の削減により、環境維持に努めます。

私たちは、敷地内外の緑化活動を通じて、積極的に環境維持に努めます。

私たちは、私たちの事業活動に関連する開示開始し、環境経営の継続的改善を誓約します。

私たちは、私たちの環境に対する活動内容を、社外にも求めに応じ開示します。

全組織・全事業活動

中部砕石株式会社グループData

事業活動

産業廃棄物収集運搬・中間処理(破砕・溶接・切断・圧縮)

一般廃棄物収集運搬・中間処理

リサイクル製品生産販売

片付け業

取扱品目

コンクリートくず・ガラスくず及び陶磁器くず、がれき類、金属<mark>くず</mark> 廃プラスチック類、木くず、紙くず、繊維くず



エコアクション21認定・対象範囲





		単位	2024年度	2023年度	2022年度	
総売上高	総売上高 処分量		468,253	526,570	464,295	
処分量			79,717	94,670	77,708	
収集運搬	股量	t	5,988	7,673	7,325	
従業員	従業員		30	30	30	
	本社事務所	m [†]	1,978.9			
面	野秋工場	m²	,			
積	田尻工場	m²			1,077.4	
	エコR	m [‡]	273.0			
the section	·			<u> </u>		



2024年度:期間 2024.4.1~2025.3.31



ea21事務局

野秋工場長・副工場長 野秋事務員2名 小川事務員1名

エコアクション21組織図

代表取締役

- ・環境方針を定める
- ・環境管理責任者を指名
- ・資源(人材・資金・技術)の用意
- ・システムの評価と見直し・指示

- 環境管理責任者
- ・環境システムの総責任者としての役割
- ・環境システムの構築・運用・維持及び目標・活動計画の作成
- ・環境システムの実施状況を代表者へ報告

小川事務所 担当者 従業員 営業課 主任 3名 3名 管理課 チーフ 収集課 課長 5名 担当者 従業員 野秋工場 副工場長 9名 担当者 従業員 田尻工場 工場長 6名 担当者 従業員 エコR 工場長 2名

計 30名

※作業時間8間時間に対して常勤1名とする。

ea21事務所

- ・環境管理責任者のサポート
- ・部署ごとに環境方針を周知させる
- ・各部署の活動実績結果を集計し、環境管理責任者へ報告
- ・担当部署内へ環境方針を周知させる
- 担当及び全従業員
- ・方針・理念を理解し、目標を達成できるよう活動する
- ・活動結果を集計し、EA21事務局へ報告

廃棄物処理に関わる許可の状況

産業廃棄物処分業許可(中間分)・一般廃棄物処理業許可

地名	許可番号	許可年月日	有効期限
静岡県	第02221035680号	令和2年12月10日	令和7年12月9日
焼津市	第104-4号	令和6年11月9日	令和8年11月8日
産業廃	棄物収集運搬業許可	許可年月日	有効期限
静岡県	第02201035680号	令和2年12月10日	令和7年12月9日
岐阜県	第02100035680号	令和3年2月5日	令和8年2月4日
愛知県	第02300035680号	令和3年3月22日	令和8年2月26日
奈良県	第02900035680号	令和4年10月19日	令和9年10月18日

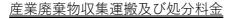
車種・バケットサ	-イズ	台数	車両	車種	台数
バックホー	0.8	3台	脱着装置付コンテナ	4 t車	1台
	0.4	1台	"	8 t車	3台
	0.25	1台	"	10 t車	1台
	0.1	1台	搭載型トラッククレーン	4 t車	2台
タイヤショベル	3	1台	普通乗用車		5台
	0.5	1台			
フォークリフト	4	4台			

一般廃棄	棄物収集運搬業許可	許可年月日	有効期限
焼津市	焼廃許可指令第51-2号	令和6年4月1日	令和8年3月31日
藤枝市	藤環指第29号	令和6年4月1日	令和8年3月31日
エコアクション21		認証・登録日	平成19年5月11日
		許可年月日	有効期限
	認証番号 0001539	令和5年5月11日	令和7年5月10日

【保有資格】

E11 122 (1112		
環境技術管理者	5名 移動式クレーン	9名
車両系保持者	16名 フォークリフト	20名
大型車免許	10名 玉掛け	15名
環境活動リーダー	3名	

etc…



産業廃棄物の収集運搬料金及び処分料金につきましては、廃棄物の種類、量などにより 計算いたします。お気軽にご連絡ください、無料にてお見積もり致します。



許可品目及び処理能力

	処理施設		品目	 処理能力 (t/8h)			
	野和	火工場					
		S7型ジョークラッシャー (1次破砕)	ガラスくず・コンクリートく ず及び陶磁器くず	1560.0 t /8 h			
			がれき類	1560.0 t /8 h			
		スーパーインペラー (2次破砕機)	ガラスくず・コンクリートく ず及び陶磁器くず	720.0 t /8 h			
			がれき類	720.0 t /8 h			
処	破		廃プラスチック類	3.66 t /8 h			
理方			金属くず	7.17 t /8 h			
法			ガラスくず・コンクリートく ず及び陶磁器くず	6.35 t /8 h			
			紙くず	3.14 t /8 h			
			木くず	4.71 t /8 h			
			繊維くず	1.79 t /8 h			
	切断	バラスター	繊維くず (畳に限る。)	3.60 t /8 h			
	溶融	コンポスト	廃プラスチック類 (発泡スチロールに限る。)	0.06 t /8 h			
	-						

	処:	理施設	品目	処理能力 (t/8h)		
	田月	元工場	,			
	圧	油圧式圧縮梱包機	廃プラスチック類	40.0 t /8 h		
	縮	油工 均注相性 召成	紙くず	40.0 t /8 h		
			廃プラスチック類	3.18 t /8 h		
			金属くず	4.41 t /8 h		
	破	シュレッドイーグル	紙くず	2.53 t /8 h		
	砕		ガラスくず及び陶磁器くず	8.90 t /8 h		
処			木くず	3.18 t /8 h		
理 方			繊維くず	2.90 t /8 h		
法	エコR工場					
			ガラスくず及び陶磁器くず	3.63 t /8 h		
		スーパークラッシャー	がれき類	3.63 t /8 h		
			紙くず(石膏ボード)	0.09 t /8 h		
	破 砕		ガラスくず及び陶磁器くず	112.00 t /8 h		
		ハンマークラッシャー	がれき類	112.00 t /8 h		
			紙くず(石膏ボード)	1.73 t /8 h		

目標値(委託量)

0.60%



①最終処分率(t) %=年間埋立量/年間処分量

2024年度	処分費	委託費	(内 売却)	(内 埋立)	前年度	全前年度
受入量	80.518 t					
処分量	79.714 t	3483 t	5.9843 t	579 t	96.222 t	79.155 t
委託量	6.3905 t			0.73%	0.57%	0.71%

次年度以降目標 (委託量)

0.60%	0.60%	0.60%
2025	2027	2029

②二酸化炭素排出量の削減

総二酸化炭素排出量

484.768kg-CO2







売上100万円に対しての二酸化炭素排出量を計測し 効率化を図っています。

次年度以降目標

kg-CO2/月売上	月平均	前年度	前々年度	目標値	2025	2028	2030
全体	961.9	893.1	1016.4	882.91	952.3	948.39	942.48
軽油	711.6	659.2	735.4	652.24	705.14	702.48	698.49
ガソリン	17.9	20.3	32.0	19.54	17.15	16.86	16.42
灯油	0.2	0.8	0.7	0.8	0.2	0.18	0.15
低圧電気	224.4	205.9	240.2	203.53	222.19	221.29	219.95
中部電力	7.7	6.9	8.0	6.8	7.62	7.58	7.53

目標設定は 次年度5% 2028年7% 2030年10%

前年度以前 標準偏差 低圧 44.77 中電 1.85 ガソリン 14.57 軽油 132.97 灯油 0.86

二酸化炭素排出量が若干の増加 傾向にあった中、月により売上 が伴わず目標未達成となってし まった…。 二酸化炭素排出量その ものを 削減を目指し、老朽化した車両 や重機の更新を進め、来たる 【2030年】・【2050年】に向け て排出量0を目指す!

粉塵防止を最優先として水を使用し 過剰な使用を削減していきます。

③節水(月平均)

目標値は粉塵防止などを考慮して継続とする。

次年度以降目標

	本社事務所	月平均 ^{達成} 4.5	前年度 5	前々年度 4.4	目標值 7.6	2025 7.6	²⁰²⁸ 7.6	2030 7.6
	野秋工場	777.1	780	676.6	711.5	711.5	711.5	711.5
ľ	田尻工場	6.8	6	6.1	6	6	6	6
	エコR工場	34.1	33	34.6	35	35	35	35



④緑化活動

活動内容

・環境美化活動

近隣の側溝掃除

開催数 合計

4回 6回

2回 2回

達成

2024年

6回/年

目標値

4回/年

次年度以降目標

4回/年

















5法令遵守

確認頻度

各種関連法規 (廃掃法・盛土条例など) 達成

確認数随時

目標値 1回以上/年 次年度以降目標

1回以上/年

6開示活動

更新頻度

ホームページ

エコアクション21

優良認定 (準備)

達成

実施数

1回以上/年

1回以上/年

1回以上/年

目標値 1回以上/年 次年度以降目標

1回以上/年

⑦一般廃棄物の目標

マイハシ・マイコップ使用者を100%にできるよう呼び掛けていく

活動内容

マイハシ運動

マイコップ運動

呼びかけ回数

1回以上/月

1回以上/月

目標値

1回以上/月

次年度以降目標

1回以上/月

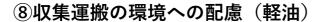












目標値は毎年0.15削減

k g-C o 2/売上100万円	年平均	前年度	前々年度	目標値	
	279.8	254.0	284.9	272.9	

次年度以降目標

2025	2028	2030
272.6	272.3	272.0

環境目標 part5

⑨工場の環境への配慮(軽油)

車両全保有台数 7台

平成28年規制適合車(低排出ガス車)

平成27年度燃費基準達成車

台数

割合

4台

57%

5台 (***1**)

71% (***14**%)

*は5%低減レベル

2030

化学物質使用量 ゼロ

目標値は毎年0.15削減

次年度以降目標

2028

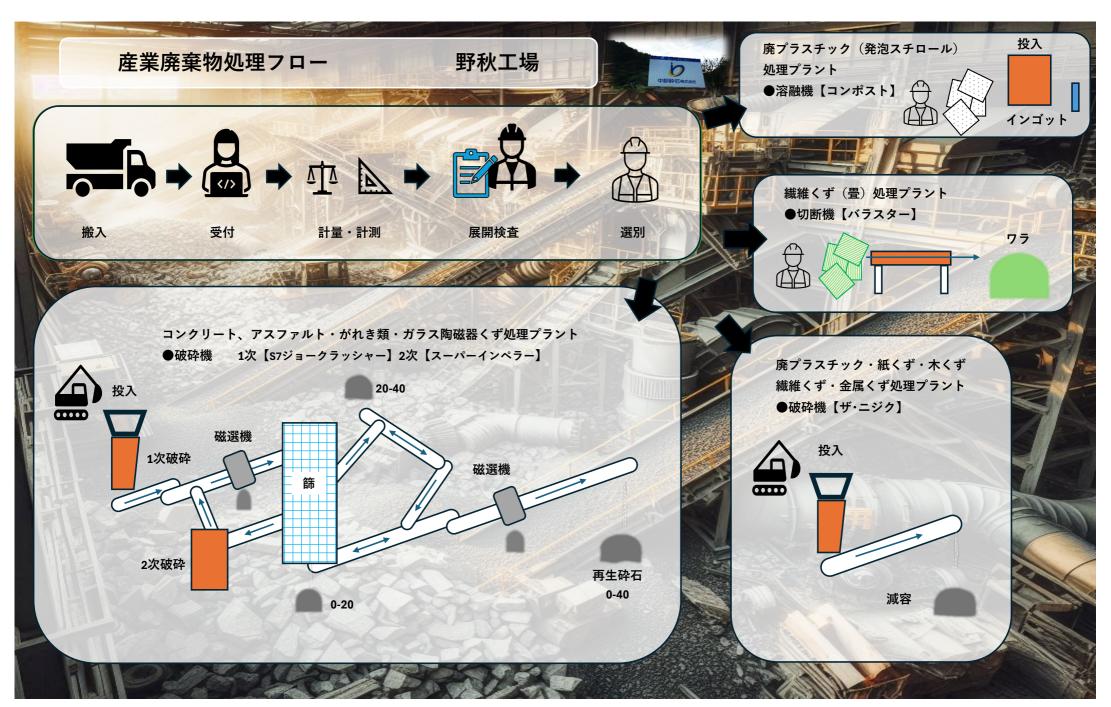
k g-C o 2/売上100万円	年平均	前年度	前々年度	目標値
	431.9	405.2	450.6	429.2

2025

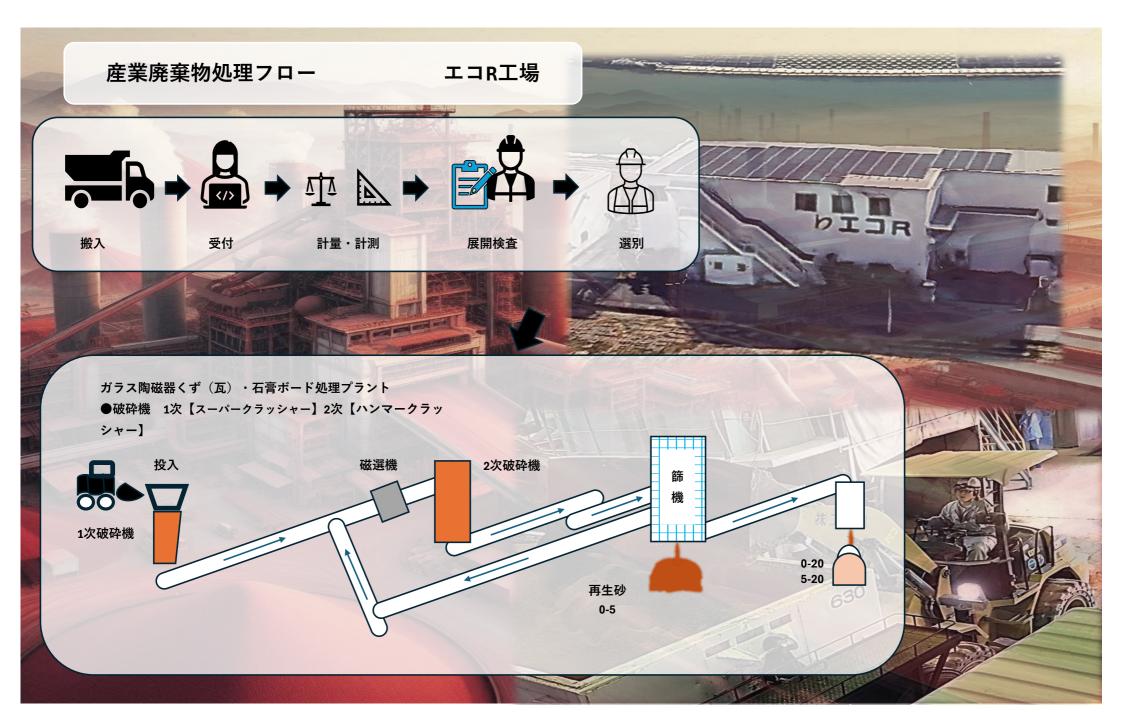
環境への負荷の状況

		該当項目		皇		CO2排出量(kg-CO2)	割合	環境負荷の要因となる主な活動・設備等
	電力	ENEOS		214,252.00	kWh	109,054.27	22.5%	係数:0.509
エ	電力	中部電力		8,626.00	kWh	3,898.95	0.8%	係数:0.452
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	電力	太陽光発電						46873.0kWh 売電
ㅠル	ガソリン			10,452.86	L	24,250.64	5.0%	係数:2.32
量。	軽油			134,545.01	L	347,126.13	71.6%	係数:2.58
	灯油			176.00	L	438.24	0.1%	係数:2.49
	合計(エネ			368,051.87		484,768.22	100.0%	
受	莊	収集運搬量		7,672.59	t	\		
再託	業	中間処理量		96,222.13	t		\	
生 、	廃		うち再資源化等量	87,425.66	t		\	
資ま	棄	中間処理後	の処分量	5,269.34	t		\	
源 た 等 は	物		最終処分量等	543.80	t		\	
の受			中間処理量等	4,725.54	t	\		
処 領	фД.	Ⅲ集運搬量	事業系		Kg	\		
理し	般 廃		家庭系	0.71	Kg	\	\	
量 た 等 廃	棄	中間処理量		12.70	m³	\	\	がれき類・瓦
京 焼 棄	物		うち再資源化等量	12.70	m³	\	\	
物		回収・収集				\	\	
		たは廃棄物の	の再資源化等			\	\	
	加総排出量				kg	\	\	
産業廃棄物					kg	\	\	
	中間処理量				kg	\	\	
		うち再資源化量 kg			\	\		
	最終処分	(埋立)量			kg	\	\	
水使用量	上水			525.00	m3	\	\	
	工業用水				m3		\	
	地下水			9,358.70	m3	\		

産業廃棄物種類	处	l分方法	処理実績 (年/月)											<u></u>
生来 	爱	入実績	2024年4月	2024年5月	2024年6月	2024年7月	2024年8月	2024年9月	2024年10月	2024年11月	2024年12月	2025年1月	2025年2月	2025年3月	計
がれき類(工作物の新築、改築又は除去		受入量	175 t	184 t	200 t	169 t	166 t	149 t	209 t	229 t	209 t	103 t	211 t	131 t	2,13
に伴って生じた不要物)	処	合計	129 t	198 t	310 t	174 t	184 t	92 t	200 t	272 t	81 t	227 t	220 t	127 t	2,213
	分	破砕	129 t	198 t	310 t	174 t	184 t	92 t	200 t	272 t	81 t	227 t	220 t	127 t	2,213
	量														
コンクリート破片	i	受入量	8,123 t	8,939 t	6,534 t	4,464 t	4,669 t	5,353 t	5,301 t	4,366 t	1,923 t	3,675 t	4,616 t	6,774 t	64,736
	処	合計	7,954 t	8,964 t	6,522 t	4,567 t	4,743 t	5,155 t	5,167 t	4,457 t	1,950 t	3,421 t	4,467 t	6,686 t	64,053
	分	破砕	7,954 t	8,964 t	6,522 t	4,567 t	4,743 t	5,155 t	5,167 t	4,457 t	1,950 t	3,421 t	4,467 t	6,686 t	64,053
	量													· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
アスファルト・コンクリート破片	i	受入量	244 t	475 t	430 t	144 t	246 t	141 t	198 t	217 t	114 t	185 t	101 t	255 t	2,750
	処	合計	236 t	483 t	405 t	152 t	261 t	140 t	195 t	217 t	108 t	173 t	107 t	254 t	2,73
	分	破砕	236 t	483 t	405 t	152 t	261 t	140 t	195 t	217 t	108 t	173 t	107 t	254 t	2,730
	量														
廃プラスチック類	i	受入量	206 t	260 t	228 t	241 t	213 t	261 t	238 t	262 t	290 t	211 t	224 t	259 t	2,892
-		合計	246 t	242 t	177 t	273 t	192 t	283 t	281 t	250 t	266 t	191 t	258 t	206 t	2,865
	処	破砕	246 t	242 t	177 t	273 t	192 t	283 t	281 t	250 t	266 t	191 t	258 t	206 t	2,865
	分	圧縮	240 (232.0	1111	275 (132 (200 (2011	250 t	2001	1311	230 1	2001	2,000
	量	溶融													
		7LI 16A													
紙くず	i	受入量	20 t	19 t	26 t	17 t	13 t	17 t	24 t	31 t	25 t	25 t	19 t	39 t	27
-		合計	24 t	18 t	16 t	22 t	17 t	18 t	24 t	32 t	24 t	17 t	28 t	29 t	270
	処	破砕	24 t	18 t	16 t	22 t	17 t	18 t	24 t	32 t	24 t	17 t	28 t	29 t	270
	分	圧縮	24 (10 t	10 (22 (171	10 (24 (32 (24 (171	20 1	291	210
	量	注剂													
木くず		受入量	75 t	63 t	56 t	66 t	45 t	97 t	58 t	53 t	59 t	61 t	74 t	74 t	782
/\ \ \ 9		-	75 t		58 t	66 t	45 t	112 t	58 t	50 t	59 t	59 t	69 t	74 t	777
	処	合計		63 t											
	分 量	破砕	75 t	63 t	58 t	66 t	37 t	112 t	59 t	50 t	56 t	59 t	69 t	74 t	777
繊維くず(天然繊維くず)				4.	0.1		0.1		4.			0.1	0.1		4.6
和社 (9 (人) (八) (利) (1) (1)	-	受入量	3 t	4 t	8 t	6 t	2 t	3 t	4 t	6 t	2 t	2 t	3 t	3 t	46
	処	合計	2 t	5 t	5 t	6 t	4 t	4 t	3 t	4 t	5 t	2 t	3 t	2 t	45
	分	破砕	2 t	5 t	5 t	6 t	4 t	4 t	3 t	4 t	5 t	2 t	3 t	2 t	45
	量	切断													
金属くず															
並馬く9		受入量	10 t	13 t	21 t	11 t	13 t	14 t	17 t	8 t	12 t	17 t	9 t	18 t	163
	処	合計	9 t	15 t	15 t	18 t	10 t	17 t	17 t	11 t	10 t	17 t	11 t	8 t	157
	分量	破砕	9 t	15 t	15 t	18 t	10 t	17 t	17 t	11 t	10 t	17 t	11 t	8 t	157
A STATE OF THE STA	量														
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず		受入量	532 t	504 t	425 t	450 t	300 t	511 t	557 t	641 t	424 t	646 t	521 t	624 t	6,134
	処	合計	462 t	593 t	490 t	323 t	267 t	588 t	548 t	632 t	422 t	608 t	502 t	559 t	5,994
	分	破砕	462 t	593 t	490 t	323 t	267 t	588 t	548 t	632 t	422 t	608 t	502 t	559 t	5,994
and the second	量														
石膏ボード		受入量	64 t	49 t	36 t	23 t	28 t	38 t	72 t	43 t	42 t	69 t	71 t	73 t	609
	処	合計	52 t	58 t	51 t	34 t		43 t	47 t	72 t	44 t	38 t	91 t	80 t	610
	分	破砕	52 t	58 t	51 t	34 t		43 t	47 t	72 t	44 t	38 t	91 t	80 t	610
	量														
		受入計	9,452 t	10,509 t	7,966 t	5,591 t	5,694 t	6,583 t	6,677 t	5,857 t	3,100 t	4,994 t	5,848 t	8,248 t	80,518
	-	処分計	9,188 t	10,639 t	8,048 t	5,635 t	5,714 t	6,450 t	6,542 t	5,997 t	2,967 t	4,754 t	5,757 t	8,024 t	79,714







環境経営計画の取り組み状況の確認及び評価次年度の取り組み内容

環境方針	重点取組項	目							ス	ケジュー	-ル						次年度の	
水元/11 1	取り組み方法	法		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総合結果	取組内容	
① • ⑦ IJ	リサイクル割合の増加・二次廃棄物の削 ・従業員教育 ・新製品の開拓 ・選別の徹底 ・計画的な処理による減容	担当者工場長	評価	産成でき	きている	©	達成でき		0	達成で	きている	©	達成で	きている	0	©	継続	
์ サ イ	・施設の点検整備 受入前選別の呼びかけ			0	0	□ □	0	0	0	0	0	0	0	□ ©	0			
ク ル 率	・ポスターを掲示する ・随時呼びかけ	事務員	評価	達成でも			達成でき				きている			きている		©	継続	
ゴ	リサイクル商品使用の推進	I		0	0	0	Δ	×	×	×	0	0	0	0	0			
向 上	・RC0-40の販売 ・マイハシ・コップ運動の推進 ・エコアール商品の販売	工場長	評価	達成でき	きている		未達成			概ね達成	成できている		達成でき	きている		0	継続	
	燃料使用量の削減			Δ	0	0	0	0	Δ	0	0	0	0	0	0			
② 二· 酸③	・アイドリングSTOP・エコモードでの重機作用の推奨・作業方法の見直し	課長 副工場長 主任	評価	達成でき	きている		達成でき	きている		達成でき	きている		達成でき	きている		0	継続	
化・	・待機電力のカット	I		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
炭 8 素 ・	・作業終了時に個別スイッチ ・ブレーカーオフ ・エアコンの適正使用	副工場長 主任	評価	達成でき	きている		達成でき	きている		達成でる	きている		達成でき	きている		©	継続	
の 9	節水			0	Δ	0	Δ	0	0	0	0	0	0	0	0			
減	・使用量管理 ・散水量の適正化	主任	評価	達成でき	きている		達成でき	きている		達成で	きている		達成で	きている		0	継続	
	緑化運動			0			0			0			0		0			
④ 緑 化	・場内樹木の手入れ ・草刈り	全社員	評価	達成でき	きている	•	達成でき	きている		達成で	きている		達成で	きている	•	0	継続	
運	美化活動	l l		0	0		0			0		0	0					
動	・地域清掃 ・側溝掃除	全社員	評価	美化運動			美化運動	th	•	美化運動		ı	美化運動		0	継続		
(5)	安全教育実施			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
法 規	・年一回の安全大会を行う ・第1月曜に安全衛生委員会開催 ・KYTの実施(毎月第4水曜日)	全社員 役員 各工場	評価		・ヒヤリハッ 実施(6月)	ット報告		1		関連法規	規・条例の見	,直	安全パト	トロール実施	施(1月)	©	継続	
(6)	情報の開示			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
開示	・ホームページ更新 ・ea21レポート作成 ・安全衛生ニュース	ea21 事務局員	評価	達成でき	きている	•	達成でき	きている	•	達成でる	きている	•	達成で ea21中	きている 間審査		©	継続	

環境上の緊急事態への準備及び対応

1. 産業廃棄物処理場及び収集運搬時の環境影響に対する対応

- 1. 廃棄物処理場での対応
- 1.2 廃棄物の適切な分別と処理

廃棄物の種類ごとに分別し、適切な処理方法及びリサイクルを実施する。

1.3 粉塵・排水の管理

廃棄物処理過程で発生する粉塵は、大気汚染の観点からも必要であるが散水が過剰にならないよう管理が必要。 沈殿槽を設置し、排水に含まれる物質を適切に除去してから放流する。

1.4 騒音・振動の管理

廃棄物処理場での機械作業や運搬車両の稼働に伴い、周辺住民に騒音や振動の影響が出る可能性がある。 騒音防止壁や防音設備の設置、稼働時間の制限などで、環境への影響を最小限に抑える。

- 2. 廃棄物収集・運搬時の対応
- 2.1 収集運搬車両の管理

廃棄物収集運搬車両は、廃棄物が飛散しないようにシート等を使用し、運搬中の飛散や漏洩を防止する。 車両は定期的に点検・整備し、車両の排気ガスを削減するために低公害車の使用を推進する。

2.2 適切な運搬ルートの選定

廃棄物の運搬ルートは、環境影響や交通状況を考慮して選定する。

居住地域を避け、交通の少ないルートを優先することで、騒音や交通渋滞による影響を最小限にする。

2. 火災発生時の対応

·初期消火:

可能であれば、消火器や防火設備を使用して初期消火を試みる。 火災が大規模な場合、すぐに避難し消防に通報する。

· 避難指示:

直接の呼びかけや無線を使って避難指示を行う。 事前に指定された安全な避難場所へ移動。

・涌報と連絡:

緊急連絡先一覧に則り火災発生を報告。 消防署に直ちに連絡し、火災の詳細を伝える。

·安全確認:

避難後に全員が安全に避難したことを確認。



3. 人身事故の対応

· 応急処置:

事故の内容により、二次災害防止・抑制に努める。

上長に連絡し指示・応援を仰ぐ。

傷病者に対して応急処置を行う。止血や心肺蘇生法など、必要な応急手当を迅速に実施。

・救急車の要請:

重大な怪我や急病の場合は、直ちに救急車を呼び、病院に搬送する。

・事故現場の保護:

事故原因を調査するため、事故現場を適切に保護し、必要な情報を収集。

報告:

緊急連絡先一覧に則り担当者に事故を報告し、詳細な情報を提供する。





4. 自然災害(地震・台風など)の対応

・避難指示:

地震や台風・崖崩れなど自然災害時は、事前に定められた避難場所へ速やかに避難する。

・設備の安全確認:

地震や台風の影響で設備が損壊している場合は、二次災害の防止のため、電気の供給を停止。

・外部との連絡:

緊急連絡先一覧に則り電話や無線を使って外部の救援機関と連絡を取り、状況を報告。

復旧作業・

自然災害後、安全が確認され次第、復旧作業を開始。被害状況に応じて、外部の専門業者と連携することが必要。

5. 緊急時対応訓練の実施

定期的に緊急時対応訓練を実施し、従業員が各種の緊急事態に対処できるよう訓練する。 訓練後にフィードバックを実施し、改善点を明確にする。

訓練実施結果報告書

REEDE	中国外的特殊工程							
果熟品物	2004) 55	265	oit our ea	1977	15 · *			
Rhill	BURESHARMSEN F	HCD##						
0 2 × 8 (33F4DeFavr 5F4,)	D PA DIRVE D TABLETE NO S							
	R SLUM		A SECTION OF					
	D PERSONAL CO.		O DEFERRED					
10 開催用 - 内容	D BURRIOR		a Namilia	T v M				
(35740094+7		tes (MERSONERS)						
	HERMANIA DENG L EXTORNE DENG L LE-OXINEDENS L		TABL BER	431-81	O CO VINEE			
	STIES C - Din - DR - R	- SW - 84 - AH	- W.A.					
0.000 mm -	表別確認・心性・Din-DM・R 数 確認能力		- K1.					
- 0 M / R		ná		9				
- 0 55 A 85	R MINIST	ná	+68.0	n n				
- 0 M / R	数 単元形式 ② 米米美容セテレセル及	ná	+68.0	Si di				
· 0 弘人能 公司共和立公司 祖父中所	R MINER D MERCHELTAR D MERCHELTAR	2000 NO	- SER Z XII AŞLER	N				
· 0 弘人能 公司共和立公司 祖父中所	数 総対応式 ② 対応主要を与えて人数 ② 対応主要を提出しませた。 での数 での数 の対象を表のとの数目の目的	が成 ま 点 () () () () () () () () () (・ 年度の 日本 の 日本		140			





シェイクアウト訓練(初期避難訓練)

適用法規等	規制事項・基準及び測定頻度等	該当設備・適用事項等	遵守状況確認 2024年 4月 1日 確認者:小塩 紘史	備 考 (△・×に関する コメント等)
大気汚染防止法	・一般粉じん発生施設の届出 (法18①②)	・届出日;昭和63年2月9日より・みなし許可	問題なし	
	法:ベルト巾75センチ以上	ベルト幅@90センチ®105センチ©120センチ		
	破砕機出力 75KW以上 (密閉式、湿式は除く)	県条例では、7.5KW~75 K W以下		
水質汚濁防止法	・特定施設 59;水洗式破砕施設又は分別施設	・届出日;昭和63年2月9日より	問題なし	
	・水処理施設	・タイヤ洗場の水を処理する沈殿槽		
	·平均50㎡/日以上排水	・平均50㎡/日以下 (4㎡/日)		
浄化槽法	・定期水質検査(法11条) 年1回	・定期水質検査	水質検査結果は問題なし	
	・保守点検(法10条)回数は令による	・11条検査;県生活科学検査センターに依頼	浄化槽保守点検 問題なし	
	清掃(法10条)1回/年	・保守点検・清掃など;業者に委託		
		(小型合併)浄化槽		
フロン排出抑制法	・簡易点検	・3ヶ月に1度の定期自主検査により実施	問題なし	
	全ての第一種特定製品 3ヶ月に一回以上	・納車後、3年目の年次検査時に追加実施【簡易点検】		
	・定期点検(上乗せ)			
	うち、圧縮機に用いられるエンジンの定格出力が一定規模以上のもの			
	3年に一回以上			
騒音規制法	・特定施設の事前届出(法6、令1別表-1、規3,4)	・届出日;昭和63年2月9日より	問題なし	
	特定施設:破砕機、摩砕機・ふるい、分級機 7.5 KW以上	・みなし許可		
	・規制基準の順守(法5)	50デシベル以下		
	・数などの変更の事前届出(法8、規6)			
振動規制法	特定施設の事前届出(法6、令1別表-1、規3,4)	・届出日;昭和63年2月9日より	問題なし	
	特定施設:破砕機・摩砕機・ふるい、分級機、 7.5 KW以上	・みなし許可		
	・規制基準の順守(法5)	60デシベル以下		
	・数などの変更の事前届出(法8、規6)			
盛土条例	・一定規模以上の盛土等を許可制へ(条例第9条)	廃棄物処理法に規定する廃棄物及び土壌汚染対策法に規	問題なし	
	盛土等区域の面積1,000 ㎡以上又は盛土等の土量1,000 ㎡以上を	定する汚染土壌は、本条例の「土砂等」には該当しな		
	対象と規定	L.		
静岡県生活環境の保全等に関する条例	一般粉じん発生施設: (条24,25、規10 別表-3)	・届出日;昭和46年10月13日より	問題なし	
	破砕機 7.5~75KW			
	「騒音及び振動規制法で届ける必要のない小型のものには、県に			
	届出必要なものがある。			
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			
静岡県産業廃棄物適正処理指導要領	産業廃棄物処理施設等の設置手続き(14条)	設備新設時に対応	新規設置なし	
家電リサイクル法		事務・休憩室等のエアコン・冷蔵庫	稼働中 廃棄時に委託処理	
		洗濯機		

			遵守状況確認	備 考	
窗用法規 等	規制事項・基準及び測定頻度等	該当設備・適用事項等	2024年 4月 1日)佣 考 (△・×に関する	
四川区外分	从即于外 坐牛及6 例定效反导	以二以州 延川事公守	確認者:小塩 紘史	コメント等)	
	* 産廃収集運搬業者として	・許可期限の確認	・産業廃棄物処分業許可証		
(廃棄物処理法)	・排出事業者と収集・運搬及び処分の委託契約の締結(法12②、	・マニフェスト伝票の管理確認と保管確認(5年)	有効期限 2025/12/9		
	令6の2、規8の2−4) 3者契約の実施	・許可期限の確認	・産業廃棄物収集運搬許可証及び		
	・収集運搬業の許可申請(法14①②、令6の9、規9の2)	・マニフェスト伝票の管理確認と保管確認(5年)	一般廃棄物許可証		
	5年毎に更新申請が必要	The second secon	各都道府県・市確認済み		
	・産廃処理基準に従った収集運搬の実施(法14位)、令6一)		・電子マニフェスト加入証		
	・マニフェスト伝票の記載・回付及び保管(法12の3②8)、規8の		平成21年10月3日より		
	22, 23, 30)		・その他保管確認済み		
	- 帳簿の整備と保管(5年間)		C 47 10 NV EI REMONAY.		
	* 産廃処分業者として				
	・処分業の許可申請(法14607)、令6の11、規10の4)				
	・産廃処理基準に従った処分の実施(法14位)、令6二)				
	・マニフェスト伝票の記載・回付及び保管(法12の3①30)、規8				
	の24、25、30の2)10日以内に回付、5年間の保管				
	10日次四周,5年間の派日				
県産業廃棄物の適正な処理に関する条例	・収集運搬及び処分の現地確認	・見学確認に受託	定期的に実施		
	排出事業者からの受託と排出先の現地確認	処理業者の現地確認			
	(条10の1, 2、規4, 5条) -新規時及びその後1回/年以上	・報告書の提出			
	・県外廃棄物の搬入の事前協議(条12、条6,7)搬入状況の報告	・処理状況の報告書提出			
	(条15規8) -報告は3月31日までの1年分を6月30日までに				
	・産廃の処理状況の報告など(条17)一報告は3月31日までの1年				
	分を6月30日までに				
設工事に係る資材の再資源化等に	受注者(元請業者)として対応;	対象建設工事(法9,10、令2)とは、	現在は該当する工事はない		
引する法律(建設リサイクル法)	対象建設工事の届出(法10、12①、②)、契約(法13①②)	*建設物の解体工事			
	分別解体義務(法9)、再資源化義務(法16)	(床面積80㎡以上)			
	報告(法8①、法42②)	* 建築物新築・増築			
		(床面積500m以上)			
	特定建設資材(廃棄物)(法2、令1、法16);	*建築物修繕等			
	コンクリート、コンクリート及び鉄からなる建設資材、木材	(請負相当額1億円以上)			
	アスファルト・コンクリート。	*建築物以外の解体新築工事			
		(請負相当額500万円以上)			
	指定建設資材廃棄物(法16、令4);木材廃棄物	・個々の事例で対応する			

遵守状況; 〇 適切 △ 一部是正要 × 是正要 - 当期間該当なし 又は 必要に応じ内容を記載する

^{*}関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟も過去3年間ありませんでした。

代表者の評価と見直し

	結界	具報告			
評価項目		単位	総量	目標値	%
リサイクル量	・率(二次除く)	t	80,518		99.3%
埋立量		t	579	0.60%	0.73%
評価項目		単位	総使用量	目標値	売上比
二酸化炭素排	出量	kg-CO2	450,482	882.9	962.0
_	燃料				
	・軽油	ℓ	129,185	652.2	711.8
	・ガソリン	ℓ	3,609	19.5	17.9
	・灯油	ℓ	45	0.8	0.2
_	電気				
	・低圧	k W	207,680	203.5	224.4
	・従量電灯	k W	8,577	6.8	7.7
水使用量		単位	総使用量	目標値	月平均
	上・地下水	ℓ	9200.2	760.1	822.5
		単位		目標値	実施回数
環境維持活動	及び緑化運動			4	6
環境関連法規	・条例等を遵守			1	1
開示活動				1	1

総合評価

指示・見直し

・環境経営方針	継続を指示
・環境経営計画	継続を指示
・環境経営目標	継続を指示
・実施体制	継続を指示

代表者のコメント

当年度のCO₂排出原単位は、目標に対して約9%上回る結果となりました。売上高100万円あたりの排出効率を維持できなかった主な要因として、①重機・車両の稼働時間増加、②電力消費量の微増、が挙げられます。一方で、ガソリン・灯油の使用量は目標を下回り、燃料使用管理の仕組みが機能していることも確認できました。これらの結果から、燃料・電力の使用傾向をより細かく把握し、車両稼働効率・設備稼働効率の向上に向けた改善活動が求められます。総じて、当社はリサイクル率99.27%という極めて高い資源循環性能を維持しながら、環境維持活動・緑化運動、法令遵守、情報開示など、定性的な取組面でも高い成果を挙げています。これらの活動は、全従業員の環境意識向上につながり、エコアクション21の運用が現場レベルに根付いていることを示しています。今後は、軽油使用量を中心としたCO₂排出削減を重点課題として位置づけ、運搬効率・アイドリングストップ・省エネ機器導入など、"数字で見える改善"を継続的に進めてまいります。

環境管理責任者 か様 正和



発行 : 中部砕石株式会社

〒425-0033 静岡県焼津市小川 3105

TEL 054-639-5966

FAX 054-639-5967

代表取締役 北村 陽祐

環境管理責任者 加藤 正和

エコアクション21事務局 小塩 紘史

野秋 副工場長

野秋事務員2名

小川事務員1名

E-MAIL:oshio@chubu-saiseki.co.jp

https://chubusaiseki.com/

2024年8月1日 第19版発行

